

平成29年度

静岡年末年始無災害運動

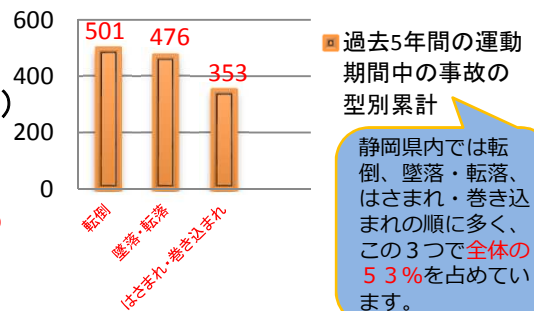
運動期間/平成29年12月1日～平成30年1月15日

いま一度 職場の危険 総点検 無事故でつなぐ年末年始

『平成29年度スローガン 港湾貨物運送事業労働災害防止協会東海総支部清水支部（田子の浦埠頭(株)）山口昌也 さん』

△重点実施項目▽

- ※ 転倒災害の防止(STOP! 転倒災害プロジェクト)
- ※ 墜落・転落災害の防止
特に大掃除の際の転落注意!!(はしご・脚立は正しい方法で使用)
- ※ はさまれ・巻き込まれ災害の防止



▽共通対策△

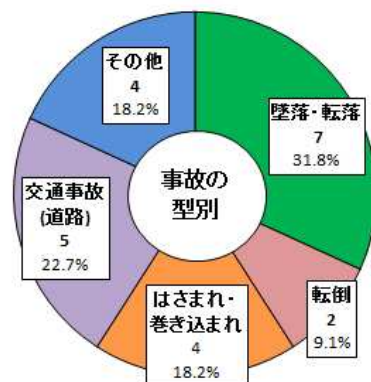
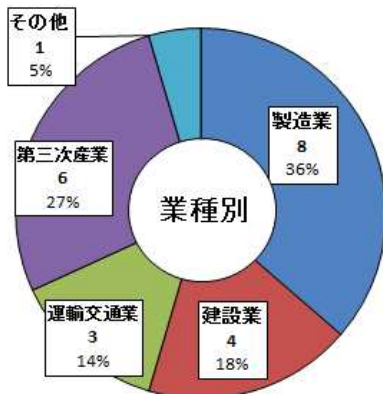
- ※ 4S活動(整理、整頓、清掃、清潔)の徹底!
- ※ リスクアセスメント活動の導入・徹底!
- ※ 経営首脳、安全管理者、安全衛生推進者等の職場巡視の徹底!



平成29年1月～10月の状況

死亡者 22人

(前年同期 20人)



<主唱者>

静岡労働局、労働基準監督署、(公社)静岡県労働基準協会連合会、県内各労働基準協会、建設業労働災害防止協会 静岡県支部、陸上貨物運送事業労働災害防止協会 静岡県支部、林業・木材製造業労働災害防止協会 静岡県支部、港湾貨物運送事業労働災害防止協会 東海総支部清水支部、(一社)日本ボイラ協会 静岡支部、(一社)日本クレーン協会 静岡支部、(公社)建設荷役車両安全技術協会 静岡県支部、(独)労働者健康安全機構 静岡産業保健総合支援センター、(一社)日本労働安全衛生コンサルタント会 静岡支部

ストップ三大災害！（転倒、墜落・転落、はさまれ・巻き込まれ）

1 転倒災害防止のポイント！

- 床の凹凸や段差などをなくし、床面の水、汚れ（油、粉など）は取り除きましょう。
- ものの置き場所を定め、歩行場所には物を放置しないようにし、安全通路を確保しましょう。
- 足元が見えないような状態での作業や、ながら歩行をしないようにしましょう。

（歩きスマホはやめましょう。）

- 作業に適応した、滑りにくく安定した履物を着用しましょう。
- 転倒危険場所には、注意喚起のステッカーなどを貼りましょう。

転倒

重い荷物を抱えた際に、
足元がふらついて転倒した。



2 墜落・転落災害防止のポイント！

- 階段には手すりや滑り止めを設け、はしご、踏み台、脚立は正しい方法で使用しましょう。
- フォークリフトのパレットを、足場として使用しないようにしましょう。
- 高所の床の端には、周囲に手すりや柵を設けましょう。
- 高所での作業時には、保護帽とともに、安全帯を使用しましょう。
- 高所での作業やトラック荷台上での荷役作業時には、保護帽（墜落時保護用：型式検定合格品）を着用し、あご紐も確実に締めましょう。

墜落・転落

脚立の天板上に乗って作業をしたところ、
バランスを崩して背中から墜落した。

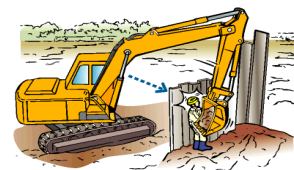


3 はさまれ・巻き込まれ災害防止のポイント！

- 危険な部分には、安全ガード（覆い、蓋、囲いなど）、安全装置などを設けましょう。
- 機械の清掃、異物を取り除く時、調整時などでは、必ず機械を停止させてから行いましょう。
- 非正常時の作業などでは、機械の運転再開時の合図を定めて、合図してから移動させましょう。
- フォークリフトや車両系建設機械等による作業などでは、接触する危険があります。
危険な場所への労働者の立入を禁止しましょう。

はさまれ・巻き込まれ

車両系建設機械で掘削中、旋回した
バケットと鋼矢板の間にはさまれた。
（旋回範囲内立ち入り禁止措置なし）



共通対策

- ★経営トップの参加の下に、職場の安全パトロールを実施する等、職場内における安全衛生活動の総点検を実施しましょう。
- ★安全教育の徹底。（雇入れ時、作業方法の変更時等）
- ★4S活動（整理、整頓、清掃、清潔）を推進しましょう。
- ★リスクアセスメントを実施し、リスクの低減を図りましょう。
- ★派遣元と派遣先は派遣労働者の安全衛生が的確に確保されるように連絡調整を行いましょう。
- ★高年齢者の特性に配慮し、作業環境や作業方法などを見直しましょう。
- ★ヒヤリ・ハット報告活動、KY（危険予知）訓練、危険の「見える化」を行いましょう。
- ★「交通労働災害防止のためのガイドライン」に基づく安全対策を推進しましょう。
- ★腰痛予防対策（作業姿勢や作業内容の改善、腰痛予防体操の実施など）（「職場の腰痛予防対策指針」）を講じましょう。
- ★安全衛生管理体制（安全管理者、衛生管理者、産業医、安全衛生推進者、衛生推進者などの選任、安全委員会、衛生委員会の設置など）を確立しましょう。